

家庭の日

9月は17日

家族みんなで レクリエーション

みんなの力で
町を明るく 美しく

三松若津津三全

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

252号

昭和42年9月1日発行
発行所 津市松川会
発行人 竹田正未
編集人 倉内5
定価 円

毎月1日・1万冊発行



として保存しましょう

にぎわつた盆踊り

1日	10時	農業青年学級・公民館
4日	13時半～15時半	民生委員総務連絡協議会・ 公民館
8日～10日	第19回東北バドミントン選手権大会兼第22回 国民体育大会バドミントン競技東北地区予選 ・若女、会女	
9日	17時	会津博前夜祭・市民会館
10日～10月22日	会津博覧会・鶴ヶ城跡	
14日	11時～14時	市敬老会・市民会館
15日～17日	教職員美術展覧会・市民会館	
16日	13時～16時	第6回市民文化祭皮切行事狂 言の会・市民会館

○：東山盆踊りは明治戊辰百年を祝つて飾りつけも一段と華やかで、新しい趣向の大きな動き口ケットの模型や灯流などが人目をひき、雰囲気を盛りあげました。
人出も連日大変なもので、観光客も市民の中にまじてにぎやかな笛、太鼓のおはやしにあわせて踊っていました。
○：また神明通りは九時までは子供の盆踊り大会が催され、夕涼みの市民が気軽に踊りの輪に加わっていました。
○：ところで、九月二十二日の「明治戊辰百年祭式典」にご臨席の秋父宮妃殿下は、二十三日の夜神明通りでの盆踊りをご見学になります。
会津まつりの盆踊りにも、多くの市民が積極的に参加していくべきもののです。

②高血圧・心臓病の検診 血圧測定、心電図測定 眼底検査

▷手数料 ①520円(実費1,050円を、半額市負担)
②生活保護法による被扶助者は無料(ただし福祉施設の運営費を支給する場合)

▷ 申し込み期限 9月4日 実施日時、場所は後日、本人宛通知します。

☆☆☆ 成人病予防検診の申し込みは4日まで ☆☆☆

最近成人病による死亡率が首位を占めていることはご承知のことと思います。

この予防対策として県の成人病検診車が9月9日、11日に来若の予定です。多数申し込みのようお知らせします。

△申し込み用紙および場所
衛生課（支所、連絡所管内は支所連絡所）へ

業務開始の体制整う

店開きは十月中旬に

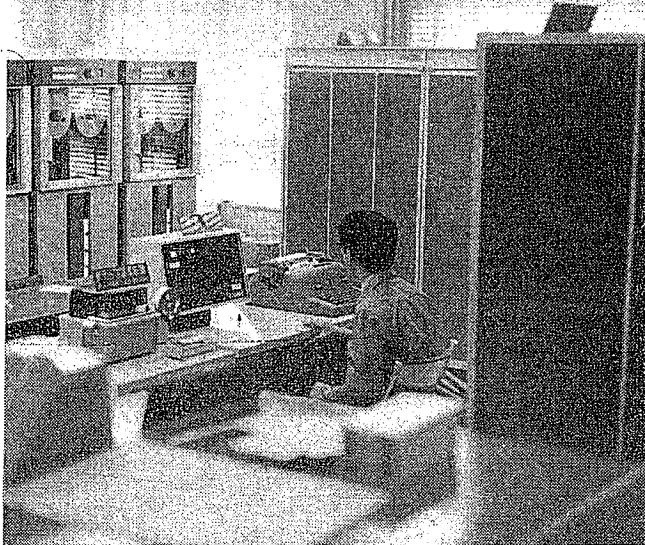
事務処理の能率化をはかるため会津若松市など会津地方十一市町村が本市役所内に設置した会津計算センターのテスト操業が、八月九日から開始されました。キーパンチャードも熱心に訓練を積んでおり、来年の一月から実際の執務に入る体制をととのえています。

計算センターは会津若松市、喜多方市、下郷町、只見町、磐梯町、会津高田町、塩川町、本郷町、北会津村、河東村、新鶴村の十一市町村が、年々ふえる事務を能率的に処理して住民へのサービスをはかるためと人件費の節減をねらつて共同で設置することをきめ昨年から準備を進めてきました。さる五月末から市役所新館一階の旧衛生課室約九十分間に、F六三一汎用操作卓電子計算機内部（本体）F六〇六A磁気テープ装置F六六三Aカード読取装置

計算センターの内部
F六六三Aカード読取装置
F六〇六A磁気テープ装置
電子計算機内部に読み込まれた情報（文字や数字）を大量に記憶します。
F六六三Aカード読取装置
F六〇六A磁気テープ装置
電子計算機内部に読み込まれた情報（文字や数字）を大量に記憶します。

この機械で文字や数字をカードにパンチ（穴を開けます。特に磁気テープ装置は人間では頭に当る所で複雑な作業の記録を保ちます。すでにキーパンチャード一人も訓練に入っていますが、「ファコム二三一型」電子計算機の性能は、例えばデーターの読み込みは毎分四万字、演算速度は加算で一秒間に二千七百回もできる高性能のもので、事務用としてはもちろん、科学用にも使用可能な万能機です。関係市町村の事務合理化、近代化に役立つばかりでなく、引いては地域の開發発展にも大いに役立つものと考えられます。

計算センター

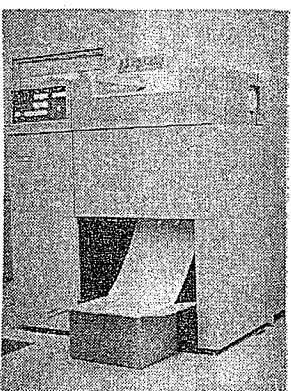


この改造された計算センターは、日本でも最新型の計算機が設置され、室内は常に一定の温度を保っています。特に磁気テープ装置は人間では頭に当る所で複雑な作業の記録を保ちます。すでにキーパンチャード一人も訓練に入っていますが、「ファコム二三一型」

I B M の二六カード穿孔機この機械で文字や数字をカードにパンチ（穴を開けます。特に磁気テープ装置は人間では頭に当る所で複雰な作業の記録を保ちます。すでにキーパンチャード一人も訓練に入っていますが、「ファコム二三一型」電子計算機が読みとれる形に変型されます。

電子計算機の主なしくみ

中央処理装置 電子計算機本体の一部です。この中で演算、比較、照合、記憶などを行ないます。



計算センター

設置までの経過

▽四十一年十二月五日 市町村事務の機械化に関する懇談会 県および会津方部県事務所から関係市町村長に共同処理に関する市町村長会議による計算事務の共同処理案の説明がある。▽十二月廿七日 市町村計算事務の共同処理に関する市町村長会議による計算事務の共同処理案の説明がある。▽四十二年三月二日 電子計算組織による計算事務の共同処理協議会規約などを検討し三月議会に提案することを申し合わせる。▽三月 各関係市町村は議会の議決を得る。▽四月一日 会津地方市町村電子計算機管理運営協議会が設置される。▽四月十八日 第一回協議会会議 会長に会津若松市長横山武、会長職務代理者に喜多方市長山口俊三が選任される。昭和四十二年度事務処理実施計画、昭和四十二年度協議会予算などを決定。▽五月八日と三十日 関係市町村の協議で各予定業務のインプレット、アウトプ

業務本番

今後の業務予定

月十八日 第一回協議会会議 会長に会津若松市長横山武、会長職務代理者に喜多方市長山口俊三が選任される。昭和四十二年度事務処理実施計画、昭和四十二年度協議会予算などを決定。▽五月八日と三十日 関係市町村の協議で各予定業務のインプレット、アウトプ

F64.1A ラインプリントタ電子計算機内部に記憶されている情報の内必要な項目を人間の目に見える形に印刷（納税通知書など）する装置です。

